

街路樹の根元

アスファルトの影―

「彼ら」はいつも
人間達のそばに
ひそんでいる

二年A組
せんじゆたかし
千住孝志くん―

人間たちはそのことに
ただ
気づいていないだけ―

今回の試験も
トップだったね

これからも
頑張ってくれたまえ

…ありがとう
ございます

…さすがねー

全教科ほぼ
満点ですって

あたしたちとは
ちよつと世界が
違うつて感じ

千住くーん

駅前に
新しいカフェ
できたんだって
寄ってかない？

…失礼…

学校へは
勉強しに
来ているもので







ちようだい…

あなたを

ちようだい

その
感情を

あなたの
生命力を

心の奥底に
ひそむものも

隠さず
全部

私達に
与えてちようだい

な…



なんなんだ
この声は



な……

なんなんだ
虫？
女の子？

ゲームまたは
バーチャル的な
何か？

勉強しすぎて
変な幻覚が
見えているのか？

じっ

ラノベとかに
ありありな
展開だが

しかし俺は

そっち系の
趣味は
断じて
オツシング

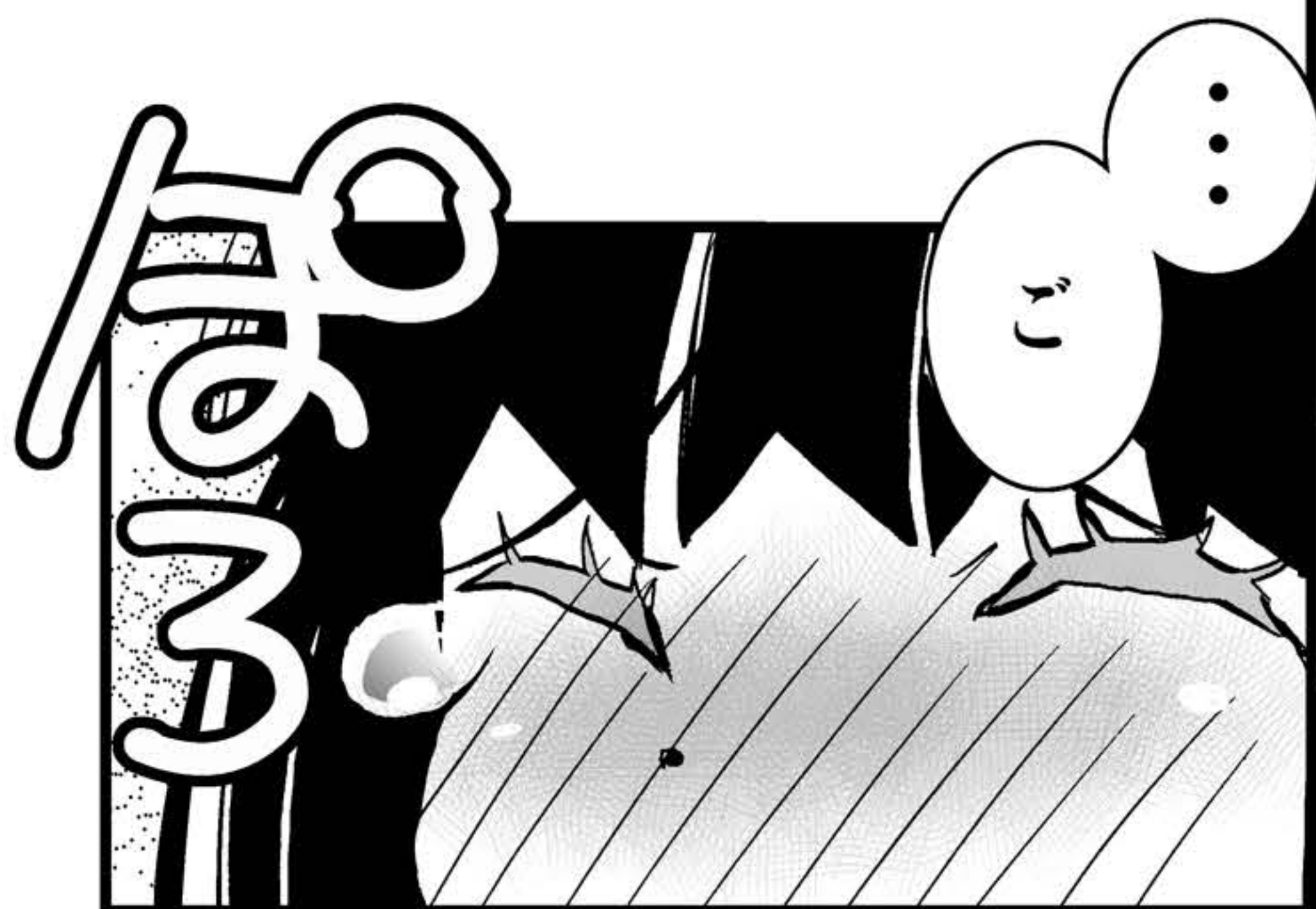
断じて

とりあえずみつめ返す

さらにみつめ返す

こ
え

ぽろ



ごめんなさい

おっ

おなかすいて
たまらなくて
つい：

小夜はとっても
はしたないコ
でした

お許しください

な……

……

ごめん
さあ、さあ、さあ
なにか、さあ、さあ

